

平成 28 年 10 月 24 日
DBJ アセットマネジメント株式会社
代表取締役社長 堀 浩

「GRESB リアルエステイト」調査結果に関するお知らせ 最高位の「Green Star」の取得

DBJ アセットマネジメント株式会社（以下「当社」といいます。）が運用する「合同会社ジャパンコアインベストメント(投資物件：品川グランドセントラルタワー)」、「コアインベストメントジャパン特定目的会社(投資物件：品川グランドセントラルタワー)」、「合同会社アセット投資事業 3 号(投資物件：アークヒルズサウスタワー)」の 3 ファンドが、この度 2016 年に実施された「GRESB (Global Real Estate Sustainability Benchmark) リアルエステイト」調査において、最高位の「Green Star」評価を取得しましたので、お知らせいたします。

記

1. 「Green Star」評価

2016 年「GRESB リアルエステイト」調査において、当社が運営する 3 ファンドは、環境配慮やサステナビリティに関する取り組みについて、「マネジメントと方針」及び「実行と計測」とともに高い評価を受け、4 つに分類される評価の内、最高位の「Green Star」を取得いたしました。

また、本年より総合スコアを 5 段階で相対評価する「GRESB レーティング」（最上位は「5 スター」）が導入され、当社が運営する 3 ファンドは、4 スターを取得致しました。



2. GRESB 調査について

GRESB 調査とは、2009 年に国連責任投資原則を主導した欧州の主要年金基金を中心とするグループが創設した不動産セクターの環境・社会・ガバナンス（ESG）配慮を図る年次のベンチマーク調査で、不動産会社・REIT・ファンドごとのサステナビリティへの取り組みを評価するという特徴があります。2016 年の調査には、全世界から 759 の不動産会社・REIT・不動産私募ファンドが参加しました。その内、J-REIT からは 30 社が参加し、時価総額ベースで J-REIT 市場の 78%（2016 年 9 月 1 日時点）になります。

また、GRESB 投資家メンバーは、現在 58 社（運用資産額約 7 兆 6,000 億米ドル（約 760 兆円（1 米ドル＝100 円で換算））に上り、日本では唯一、株式会社日本政策投資銀行が参加し、投資先の選定に GRESB を活用しています。

こうした ESG 投資への注目の高まりを背景に、2016 年は「GRESB」の枠組みが大きく拡充されました。不動産会社・不動産ファンドを対象とする従来の調査は「GRESB リアルエステイト」と改称されました。また、昨年は試行版であった「GRESB リアルエステイトデット」（銀行・生命保険等が対象。）、今年から新設された「GRESB インフラストラクチャー」

(インフラファンド等が対象。)も本格的に始まりました。
2016年GRESBに関する詳細情報や調査レポート等についてはGRESBの公式ホームページ(<https://www.gresb.com/>)をご覧ください。

3. 当社の今後の対応

当社は、豊かな未来を創造するため、当社のサステナビリティに関する方針に基づき、様々な関係者との連携を行いながら、環境対策や省エネ活動、エネルギー利用の効率化に向けた積極的な取り組みをより一層推進し、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

以上